



困難はチャンス??

人は誰もが大小関わらず困難に遭遇し、乗り越えた経験をしたことがあると思います。できることであれば、困難に遭遇せずに人生を送ることができれば幸せだと感じます。これは、私に限らず、たくさんの人が思うことではないですか？

ある本にこんなことを言っていた人がいました。

「向こうから困難さんがやって来る。誰でも困難から逃げたい。だから君も困難から逃げたいだろう。しかし困難さんから逃げてみる。困難さんは脇を通り過ぎていくが、ひょっとその背中を見たら、後ろに「解決策」というリュックを背負っているじゃないか。逃げたら解決策も逃げていくんだぞ。」

この方は、どんな困難にも解決策は必ずある、諦めず立ち向かい、乗り越えた先には一回り大きく成長した自分と出会えると言いたかったのかな?などと私は解釈しています。

また、似たようなもので「ピンチは、チャンス!」と言う方もいます。困難と向き合うには、気力、体力が必要です。もしかすると自分一人では難しくとも、仲間と一緒に向き合うことで2倍、3倍となり、壁を難なく乗り越え、大きな学びとなることもあるように感じます。捉え方や気持ちのもちようで、目の前の壁は、困難にも目標にも変化するものなのかもしれないと感じています。

これからは、困難はチャンス、自分の新たな目標として達成に向けて進んでいきたいと考える今日です。(教頭 相畑)

オープンキャンパス (中学生対象) [5月29日~6月2日]

5日間にわたって行われた学校見学会には、中学生137名、保護者180名、関係職員1名の計318名が参加しました。

授業見学では、作業班の代表生徒が作業内容や製品等について丁寧に説明していました。

この見学が、中学生の皆さんにとって今後の進路を考えていくための参考となっていたら嬉しいです。

入学後のイメージや目標をもって、日々の学習に取り組んでいくことを期待しています。(竹井)



普通科校内実習

5月20日(月)~31日(金)の10日間の校内実習が終了しました。働くために必要なスキルでもある「報告」「連絡」「相談」などを再確認しながら、午前、午後と長い時間働き続ける体験を通して、「働く」ことの大変さを実感することができました。

上級生にとっては、実習に向けて意識を高める期間として、1年生にとっては、後期の一斉実習を考えるための貴重な経験になりました。(久山)



Café 854 ~毎月、笑顔で営業します~

Café 854のスローガンは「お客様にとって居心地のよいCaféを目指して」です。今年度はお客様に楽しんでもらえるCaféにするために「常に清潔で安全に」「自分の仕事に責任をもつ」「大きな声でハキハキと接客をする」を意識して取り組んでいます。

今年度も月1回のCafé営業に向けて、授業の成果を出せるよう、みんなで協力して準備をしています。まだまだ緊張いっぱい
の生徒ですが、アドバイスや言葉掛けをいただけると嬉しいです。ご来店お待ちしております。(高田)



産業現場等における実習

自分の目標を考え、社会人としてどのように自分が見られるのかを確認するために、産業現場等における実習に行きました。実習では、それぞれの生徒がうまくできたこと(自信)や、自分の課題(今後の目標)が見えてきたことがあり、実りのある実習となりました。(外谷)

